

第308回 エフエム栃木放送番組審議会 議事録

1 開催年月日 令和7年5月26日（月） 11:00～12:00

2 開催場所 エフエム栃木本社 会議室

3 委員の出席
委員総数 6人
出席委員数 5人

（1）出席委員の氏名
小笠原 伸 （委員長）
君島 理恵 （副委員長）
青木 敬信
新井 啓泰
宗像 信如

（2）放送事業者側出席者
仲山 信之（代表取締役社長）
岡本 明子（放送部長）
渡辺 裕介（放送部長代理）

4 議題
（1）番組の試聴及び意見交換
（2）次回開催日程について
（3）その他

5 議事の概要

（1）番組の試聴及び意見交換

歌い手・ツイキャス主・ゲーム実況者として活動する6人組エンタメユニット「すとぷり」のメンバー、ころんがパーソナリティーをつとめる30分のトークバラエティ番組「すとぷりころんのSTPRhythm」、5月12日（月）放送分について試聴と意見交換をおこなった。

事務局： 今年の4月からJFN制作のネット番組としてスタートした「すとぷりころんのSTPRhythm」。「すとぷり」は若年層からの支持も高いほか、2023年には紅白歌合戦にも出場するなど活躍しているので、新たなリスナー層の獲得も想定し、当社では月曜の夜9時から編成しています。今回は、「すとぷり」の後輩ユニット「AMPTAK×COLORS」のまぜ太がゲストとして登場した回をお聴きいただきます。

【 番 組 の 試 聴 】

委員：普段からネットの動画配信で話しているからか、ころんさんの「しゃべり」は上手だと思う。スタジオ内が盛り上がっている雰囲気も伝わるので、ファンにとっては、好きな対象が楽しそうにしている時間を一緒に共有でき、喜べる番組だと思う。

委員：彼らがメインで活動している動画配信は、かわいらしいキャラクターの映像も含めてのエンタメ媒体なので、既存のファンでもラジオだけで楽しめるかは疑問に思えた。

委員：「ややゆるめでOK」という前提の番組なのだと思う。本人たちの声という「個性」で聞かせて魅力を広めていくものなので、ユーチューバーやライバーにとっても、ラジオという部分は活躍を広げていける場所かもしれない。

委員：すとぶりのメンバーには栃木県出身の「るっと」さんがいるので、局のオリジナル番組などで、彼が活躍する展開にも期待したい。

委員：現代の若者とラジオをつなぐという目的で、こういった番組を編成する意図は感じられた。その一方で、番組の前後の「流れ」を意識した時に浮いた存在なら無いよう、編成の面も検討してほしい。リアルタイム聴取であれば、深夜の方が向いているようにも感じた。

(以上)

(2) 次回開催日程について

次回の開催を 令和7年6月23日(月)とすることについて、全出席委員の了解を得た。

(3) その他

特になし

6 答申または改善意見に対してとった措置および年月日

編成担当スタッフと共有し、改編時の参考とすることとしました。

(令和7年5月27日)

7 答申または意見の概要を公表した場合、公表の方法および年月日

(1) 放送 6月1日(日) 19時55分の「レディオベリーインフォメーション」内

(2) 書面 本社事務所に備え置き

(3) インターネット エフエム栃木ホームページ内

8 その他の参考事項

なし